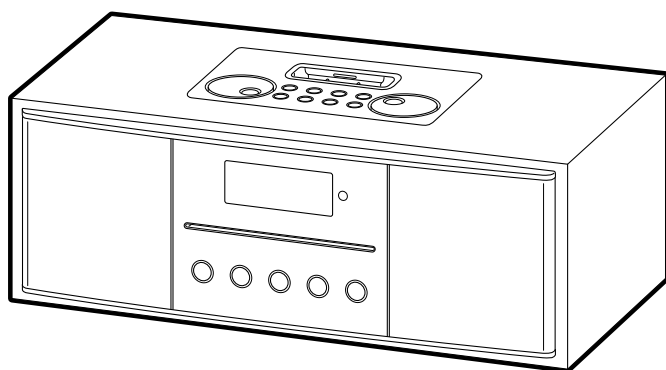
家庭用

ステレオCDシステム

SDI-1000

取扱説明書（保証書別途添付）

このたびはサウンドルックステレオCDシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。なお、お読みになられたあとも、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

目次

- 安全上のご注意・・・・・・・1〜3
- お使いになる前に・・・・・・・・4
- 各部のなまえ・・・・・・・・5〜6
- 設置のしかた・・・・・・・・・・7
- ラジオを聴くには・・・・・・・・8
  - プリセットの使いかた・・・・・8
- CDを聴くには・・・・・・・・・・9
  - プログラム演奏・・・・・・・・10
  - リピート/ランダム演奏・・・・10
- iPod/iPhoneに取り込んだ音楽データを再生するには・・・・・・・・・・・・・・11〜12
- 外部機器の音を聴くには・・・・13
- イコライザー機能について・・・13
- 時計の合わせかた・・・・・・・14
- アラームの使いかた・・・15〜16
  - スヌーズ機能について・・・・16
- バックライトについて・・・・・16
- スリープ機能について・・・・・17
- お手入れのしかた・・・・・・・18
- 故障かな？と思われたときは・・18
- 仕様・・・・・・・・・・・・・・18
- アフターサービスについて・・・19

小泉成器株式会社

安全上のご注意

＊ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

＊ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示例と絵表示の意味

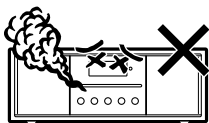
⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

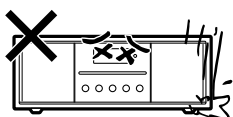
● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときはコンセントから電源プラグを抜く

そのまま使用すると、事故の原因になります。
必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

機器内部に異物や水などが入った場合は、本体のスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜く

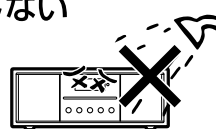
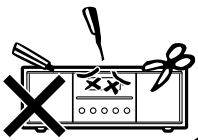
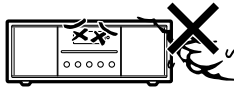
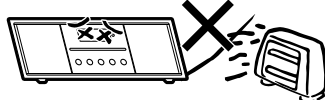
そのまま使用すると、事故の原因になります。
必ず販売店にご相談ください。

機器内部に金属物や燃えやすいものを入れない

事故や故障の原因になります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）使用しない

火災・感電の原因となります。

風呂場では使用しない

火災・感電の原因となります。

表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しない

火災・感電の原因となります。

⚠警告

本体の通風孔、ＣＤの挿入口などから金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしない

お子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない

コードが破損して火災･感電の原因となります。

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本体の下敷きにならないようにする

コードに傷がついて、火災･感電の原因となります。
コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。

万一、この機器を落としたり、破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

雷が鳴ったら、電源プラグを抜く

落雷や誘電雷により感電･やけど･機器の焼損の原因となります。
使用しているときはすぐに機器から離れてください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

改造はしない
修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

事故やケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店または「サービスセンター」にご相談ください。

⚠注意

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災･感電の原因となることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

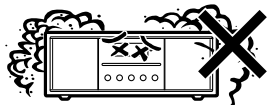
機器の変形･変質･火災･故障の原因となることがあります。直射日光の当たる高温の自動車内には置かないでください。

電源コードを熱器具に近付けない

コードの被ふくが溶けて、火災･感電の原因となることがあります。

⚠注意

湿気やほこりの多い場所に置かない

火災·感電の原因となることがあります。

指定以外の乾電池は使用しない また新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない

乾電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない

乾電池の破損・液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器スピーカ等の接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する

リモコンの電池のプラス·マイナスは正しく入れる

電池の発熱·破裂、液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する

万一飲み込んだ場合にはただちに医師とご相談ください。

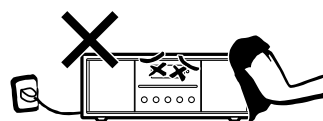
はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。

旅行などで長期間、ご使用にならないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いておく

火災の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う

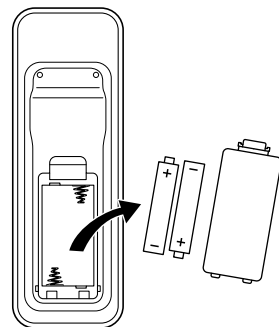
感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは電源コード引っ張らない

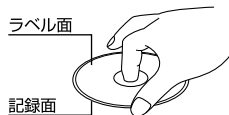
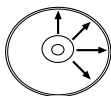
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長時間使用しないときはリモコンの電池を取り出しておく

電池の液もれで回路がショートし、火災·ケガ·汚損の原因となることがあります。

お使いになる前に

CDについて

※記録面に触れないように、CDの端を持ってください。

※CDに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、中心から端へとふき取ってください。

※再生面やラベル面に、紙やテープなどを貼らないでください。
またラベルがはがれたCDは使用しないでください。

※ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください。

※ハート型など特殊形状のCDは使用しないでください。
機器の故障の原因となります。

※CD-R/RWに記録されたCDは、再生できない場合があります。
※コピーガード付きのCDは、再生できない場合があります。

使用・保管場所について

次のような場所では使用･保管しないでください。

- 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば
- ちりやほこりなどの多い場所
- 風呂場など湿気が多い場所
- テレビやチューナーなどのそばでCDプレーヤーを演奏すると、雑音や画像の乱れが起こる場合があります。できるだけ離すか、同時使用を避けてください。

結露について

- CDプレーヤーのレンズが結露したり、水滴がついたままになっていると正しく演奏できない場合があります。
- 暖房直後の部屋、湯気や湿気の多いところ、寒い場所から急にあたたかいところに移動したときなどは、電源を入れ1～2時間たってから使うようにしてください。

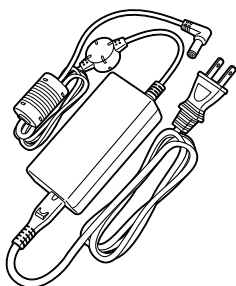
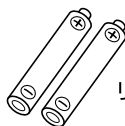
お願い

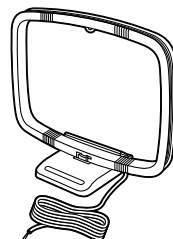
- キャッシュカードや定期券などの磁気カード類、録音テープ、時計などを近付けないでください。
- 本体の分解改造は絶対にしないでください。

付属品

※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

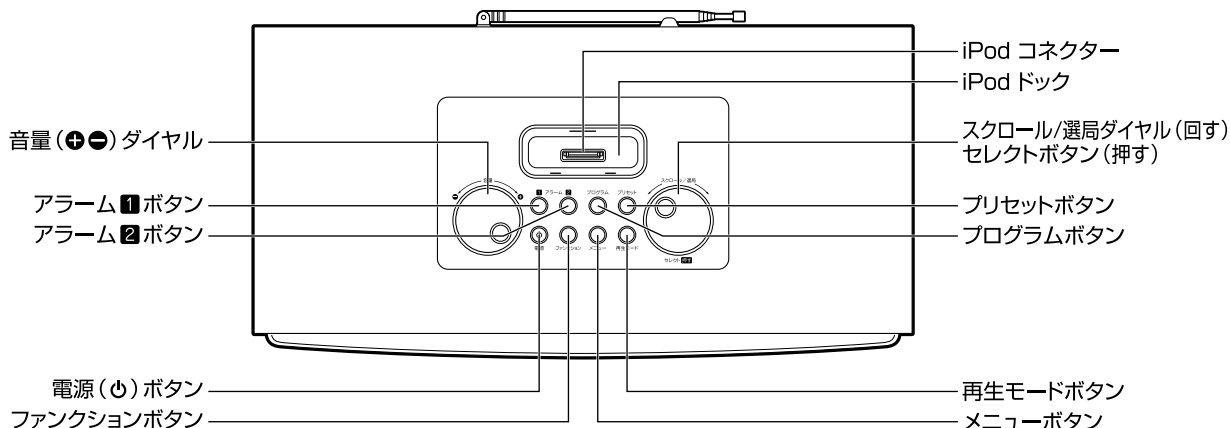
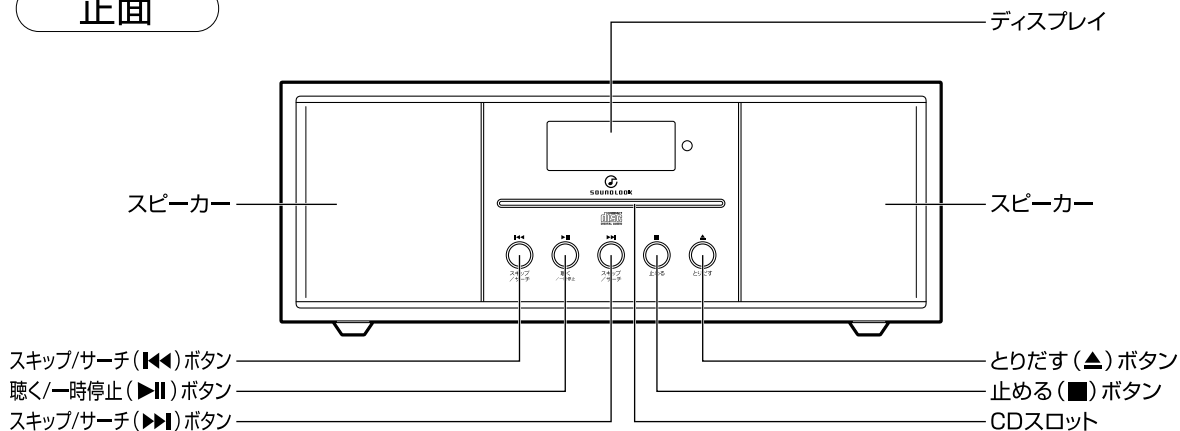
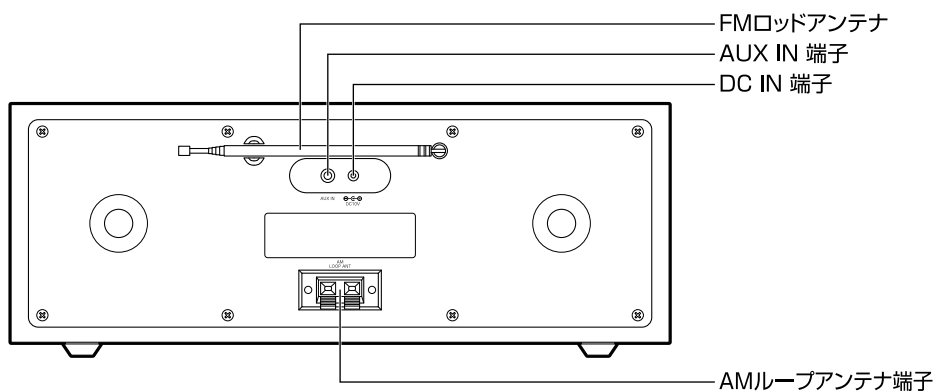
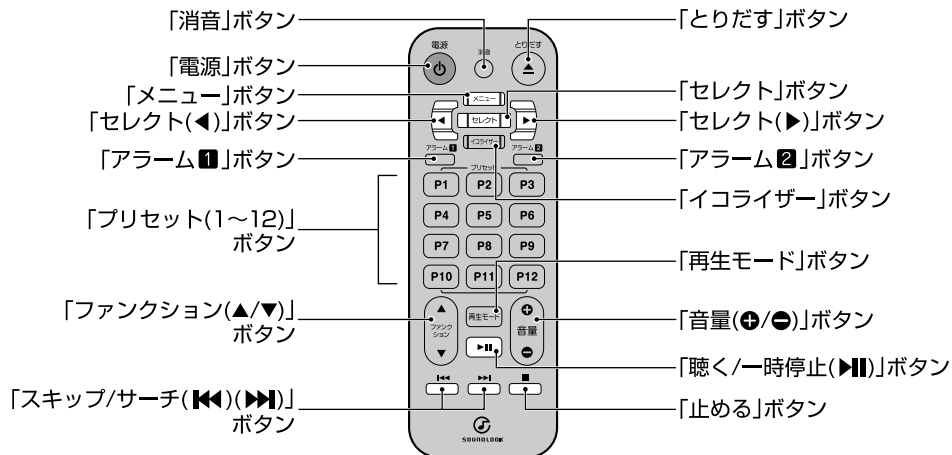
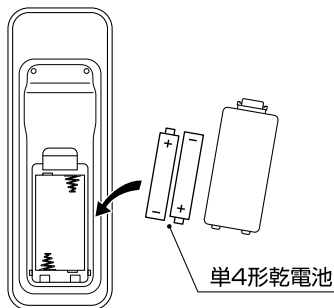
取扱説明書×1

保証書×1

ACアダプター(型番:SAD-9013)
(一式)×1

リモコン用乾電池×2
(単4形乾電池)

リモコン×1

AMループアンテナ×1

万一故障した場合はお買上の販売店にご相談ください。

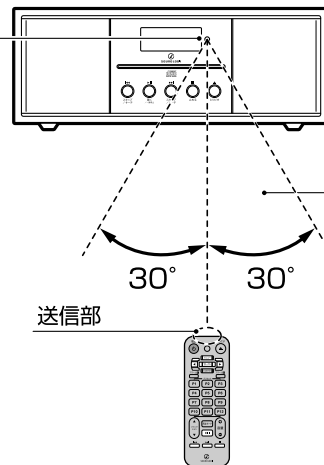
各部のなまえ

上面

正面

背面

リモコン

リモコン用電池交換のしかた

単4形乾電池2本(付属)の極性(+、−)を間違えないように入れてください。

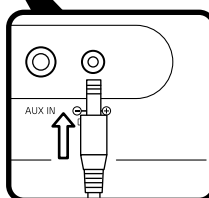
ご注意

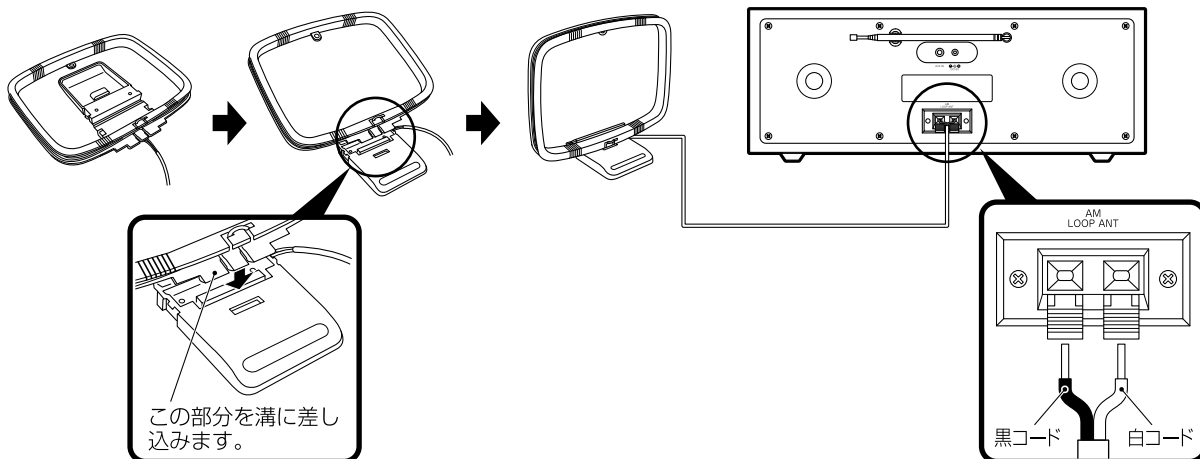
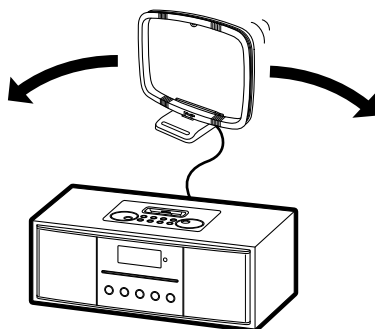
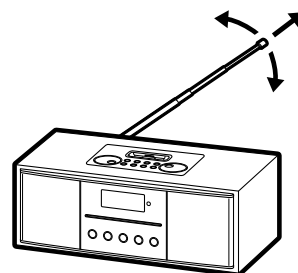
電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。

- 長期間未使用の場合、液もれを起こすことがあります。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、異なった種類は混ぜないでください。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

リモコンの使いかた

設置のしかた

電源コードの取り扱い

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
  コードを引っ張ったり、濡れた手でさわるとショートや感電の恐れがあります。
- 電源コードの上に重いものをのせないでください。
  コードに傷がついて、火災や感電の原因になります。

設置場所について

- 下図のようにAMループアンテナを組み立ててください。
- AMループアンテナをAMループアンテナ端子に接続してください。

- ラジオをきれいな音でお楽しみになるには、なるべく窓ぎわの電波の届きやすいところに置いてご使用ください。

AM放送の場合
AMループアンテナを動かし、もっとも良く聞こえるところに設置してください。

FM放送の場合
ロッドアンテナを動かし、もっとも良く聞こえるところにあわせてください。

ラジオを聴くには

1	「電源」ボタンを押す。
2	「ファンクション」ボタンを押してAMラジオまたはFMラジオを選択する。 ディスプレイに"TUNER"と、"AM"または"FM"が表示されます。

《ディスプレイ》

手動受信する場合

3	「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は「セレクト(◀)(▶)」ボタン)で聴きたい放送局に合わせる。

- ラジオを切るには「電源」ボタンを押します。

自動受信する場合

3	「セレクト」ボタンを押す。 オートチューニングになり、受信できる放送局を探します。

- オートチューニングを止めるには「スクロール/選局」ダイヤルを回します。
- ラジオを切るには「電源」ボタンを押します。

プリセットの使いかた

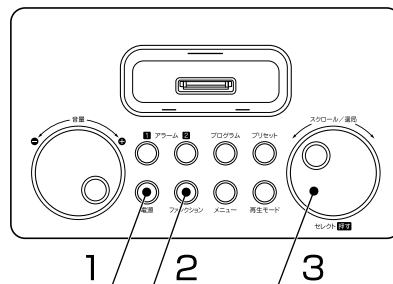
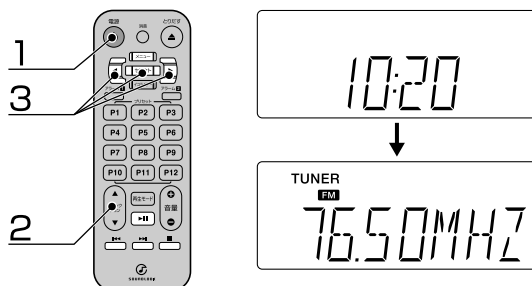
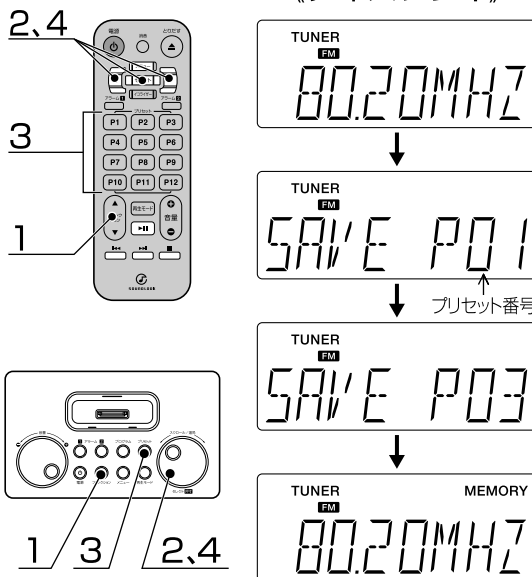
お好みの放送局をAM12局、FM12局まで記憶させておき、簡単に呼びだすことができます。

放送局を登録する

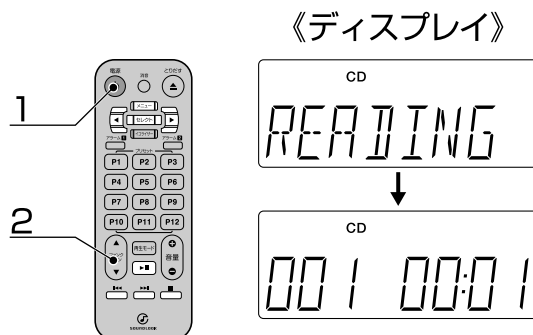
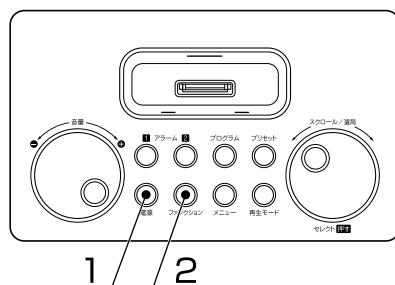
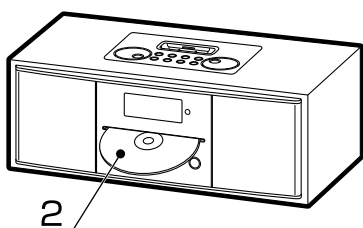
1	「ファンクション」ボタンを押してAMラジオまたはFMラジオを選択する。
2	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)お好みの放送局に合わせる。
3	「プリセット」ボタンを長押しする。 "SAVE P01"と表示されます。 ※リモコンの場合は、直接記憶させたい「プリセット」ボタンを長押しします。その後2〜3の操作を繰り返して他の放送局を登録します。
4	「スクロール/選局」ダイヤルを回して記憶させたいプリセット番号を選択し「セレクト」ボタンを押して確定する。 "MEMORY"が点灯します。 ご注意 • 約10秒間操作しないと元の状態に戻ります。 • 「セレクト」ボタンを押し、確定しない限り記憶されません。記憶させる場合は必ず「セレクト」ボタンを押してください。
5	他の放送局を登録するには、上記2〜4の操作を繰り返す。 新しい局を記憶させると、その番号に記憶されていた前の局は消えます。

《ディスプレイ》

登録した放送局を選択する

1	「ファンクション」ボタンを押してAMラジオまたはFMラジオを選択する。
2	「プリセット」ボタンを押す。 "READ P01"と表示されます。 ※リモコンの場合は、直接お好みのプリセット番号を押します。
3	「スクロール/選局」ダイヤルを回してお好みのプリセット番号に合わせ、「セレクト」ボタンを押す。 "MEMORY"とプリセット番号に対応した放送局の周波数が表示されます。

CDを聴くには

本機では一般の音楽CDに加え、MP3/WMAファイルを直接CD-R/CD-RWに書き込んだMP3/WMAディスクも再生することができます。

1	「電源」ボタンを押す。
2	CDのラベル面が上面にくるようにしてCDスロットにCDを差し込む。 ・ディスプレイに"CD"が表示されます。 ・総曲数と総演奏時間(MP3/WMAディスクの場合は、総曲数のみ)が表示された後、1曲目から自動的に演奏が始まります。 ・CDを入れずに放置しておくと、ディスプレイに"NO DISC"と点滅表示されます。 ・他のモード(ラジオ/iPod/AUX)からCDモードに切り換えるには、「ファンクション」ボタンを押します。

- 演奏を止めるには「止める(■)」ボタンを押します。
- 一時的に停止させたいときは「聴く/一時停止(▶II)」ボタンを押します。もう一度押すと演奏に戻ります。

曲の頭を探す(スキップ)

- **CD演奏中に「スキップ/サーチ(I◀◀)(▶▶I)」ボタンを押すと、前後の曲の頭出しができます。**
  「I◀◀」・・・・・演奏中の曲の頭に戻る。
  (2回目以降は押すたびに前の曲の頭に戻る)
  「▶▶I」・・・・・次の曲の頭に進む。

- **演奏していない、または一時停止中に曲を探す。**
  「スキップ/サーチ(I◀◀)(▶▶I)」ボタンを押す。

  1回押すごとにそれぞれ曲の頭に移動します。聴きたい曲の番号を選んだら、「聴く/一時停止(▶II)」ボタンを押して演奏を始めます。

早送り・早戻しをするには

- **早送り**
  演奏中に「スキップ/サーチ(▶▶I)」ボタンを押し続けると、その間早送りします。
- **早戻し**
  演奏中に「スキップ/サーチ(I◀◀)」ボタンを押し続けると、その間早戻しします。
- ボタンから指を離すと通常の演奏に戻ります。

ご注意

- 本機は、CD-R/RW録音機器で作成した音楽用CD-R/RWディスクの再生も可能です。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。
- CD-R/RWを入れた場合、演奏できる状態になるまで15秒前後かかります。
- コピーガード付のCDは再生できない場合があります。

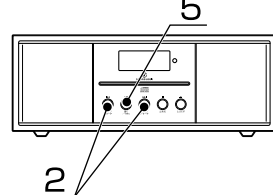
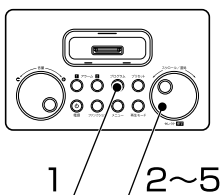
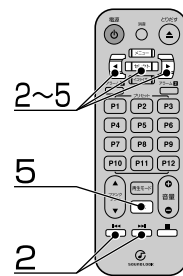
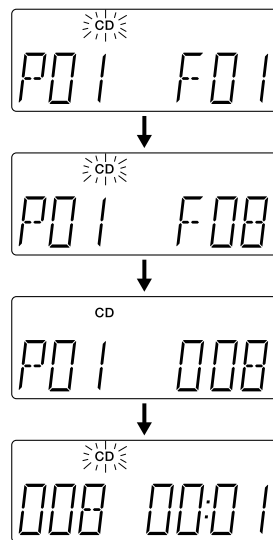
フォルダを選択する (MP3/WMAディスクの場合のみ)

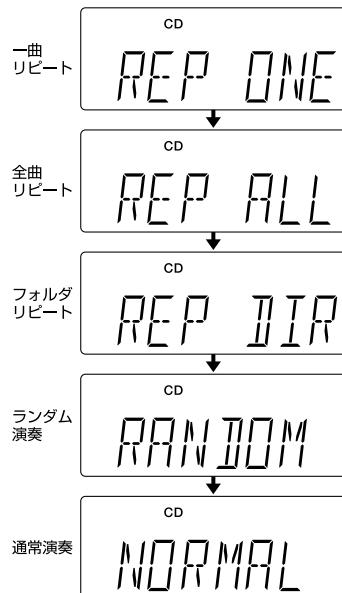
- 「スクロール/選局」ダイヤルを回す(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押す)と前後のフォルダに移動することができます。

プログラム演奏

1	演奏停止状態で「プログラム」ボタンを押す。 "CD" が点滅し、プログラム番号とフォルダ番号が点灯します。
2	(一般の音楽CDの場合) 「スキップ/サーチ(⏮)(⏭)」ボタンで、曲番号を選ぶ。 (MP3/WMAディスクの場合) 「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタン)でフォルダ番号を選び、「スキップ/サーチ(⏮)(⏭)」ボタンでそのフォルダ内の曲番号を選ぶ。
3	「プログラム」ボタンを押す。 プログラム番号と曲番号(MP3/WMAディスクの場合は、フォルダ番号)が点灯します。
4	上記の操作を繰り返して順に曲を選ぶ。 ・20曲まで(MP3/WMAディスクの場合は99曲まで)プログラムできます。
5	「聴く/一時停止(▶II)」ボタンを押す。 ・プログラム演奏中は、"CD" が点滅表示されます。 ・演奏中の曲のフォルダ番号を確認するには、「スクロール/選局」ダイヤルを回します。(MP3/WMAディスクの場合のみ) ※リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押します。 ・プログラム演奏を終了するには、「止める(■)」ボタンを押します。 ・プログラムの設定は演奏停止状態でのみ可能です。 ・プログラム演奏を解除するには、以下の操作のいずれかを行ってください。 ・「止める(■)」ボタンを押す。 ・電源を切る。 ・CDを取り出す。 ・「ファンクション」ボタンで他の操作に切り換える

《ディスプレイ》

※右図はフォルダ番号5の8曲目を選んだ場合を表しています。

リピート/ランダム演奏

1	「再生モード」ボタンを押す。
2	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)、演奏機能を選択する。 ※右図のように演奏機能が切り換わります。
3	「セレクト」ボタンを押す。

(1曲リピート)

お好みの1曲を繰り返し演奏します。

" REP ONE " が表示されます。

●CD演奏中でも操作できます。

(全曲リピート)

全曲を繰り返し演奏します。

" REP ALL " が表示されます。

●CD演奏中でも操作できます。

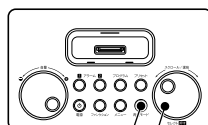
(フォルダリピート) (MP3/WMAディスクの場合のみ)

フォルダ内の曲のみ繰り返し演奏します。

" REP DIR " が表示されます。

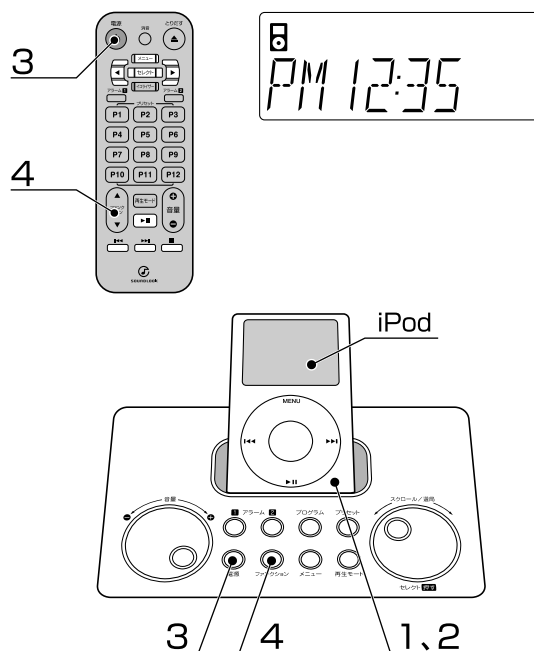
(ランダム演奏)

全曲を無作為に演奏します。

" RANDOM " が表示されます。

iPod/iPhoneに取り込んだ音楽データを再生するには

iPod/iPhoneと本体を接続する事により、iPod/iPhoneに取り込んだ音楽を本機で再生することができます。
- あらかじめiPod/iPhoneに音楽を取り込んでおいてください。

※iPod/iPhoneはApple Inc.の登録商標です。

1	iPod/iPhoneアダプター(iPod/iPhoneに付属または別売)をiPodドックにセットする。 ・お手持ちのiPod/iPhoneに合ったアダプターをiPodドックにセットしてください。
2	iPod/iPhoneをiPodドックにセットする。 ・iPod/iPhoneをしっかり差し込んでください。
3	「電源」ボタンを押して電源を入れる。
4	「ファンクション」ボタンを押して、iPodモードに切り換える。 ・iPodモード時は、ディスプレイに" "が表示されます。 ・自動的にiPod/iPhoneの演奏が始まります。

- 演奏を止めるには「止める(■)」ボタンを押します。
- 一時的に停止させたいときは「聴く/一時停止(▶II)」ボタンを押します。もう一度押すと演奏に戻ります。
- 「スクロール/選局」ダイヤル、「セレクト」ボタン、「メニュー」ボタンで直接iPod/iPhoneを操作することもできます。

曲の頭を探す(スキップ)

- **演奏中、または一時停止中に「スキップ/サーチ(⏮)(⏭)」ボタンを押すと、前後の曲の頭出しができます。**

  「⏮」・・・・・演奏中の曲の頭に戻る。
  (2回目以降は押すたびに前の曲の頭に戻る)
  「⏭」・・・・・次の曲の頭に進む。

早送り・早戻しをする(サーチ)

- **早送り**
  演奏中に「スキップ/サーチ(⏭)」ボタンを押し続けると、その間早送りします。
- **早戻し**
  演奏中に「スキップ/サーチ(⏮)」ボタンを押し続けると、その間早戻しします。
- ボタンから指を離すと通常の演奏に戻ります。

iPod充電機能について

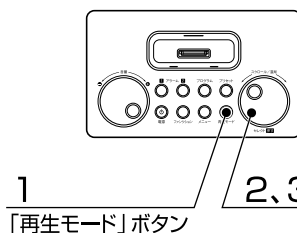
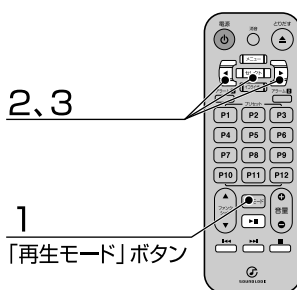
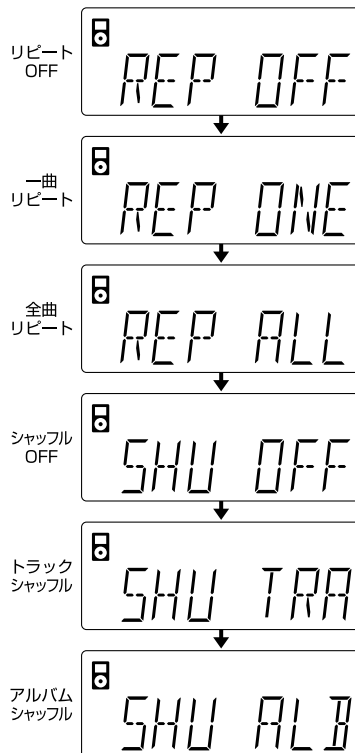
- 本機のiPodコネクターにiPod/iPhoneを接続する事で、全ての状態でiPod/iPhoneに充電することができます。

リピート/シャッフル演奏

1	「再生モード」ボタンを押す。
2	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)、演奏機能を選択する。 ※右図のように演奏機能が切り換わります。
3	「セレクト」ボタンを押す。

1 リピートOFF → 2 1曲リピート → 3 全曲リピート → 4 シャッフルOFF → 5 トラックシャッフル → 6 アルバムシャッフル → 1

REP OFF　REP ONE　REP ALL　SHU OFF　SHU TRA　SHU ALB

《ディスプレイ》

(1曲リピート)

お好みの1曲を繰り返し演奏します。

(全曲リピート)

リスト内の全曲を繰り返し演奏します。

(トラックシャッフル)

選択したリスト（たとえばアルバムやプレイリスト）内の曲を無作為に演奏します。

(アルバムシャッフル)

アルバムの全ての曲が順番に演奏されてから、別のアルバムがランダムに選択されてその中の曲が順番に演奏されます。

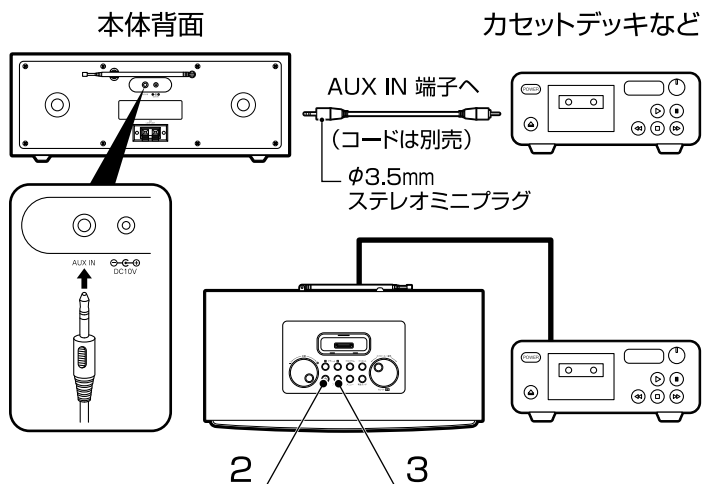
本機で使用できるiPodについて（2010年4月現在）

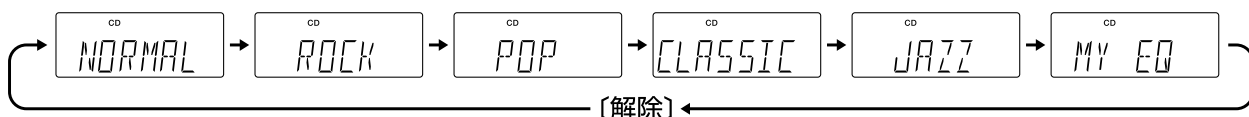
iPod 第4世代
iPod 第5世代
iPod touch 第1世代
iPod touch 第2世代
iPod nano 第1世代
iPod nano 第2世代
iPod nano 第3世代
iPod nano 第4世代
iPod nano 第5世代
iPod classic
iPod mini
iPhone 3G
iPhone 3GS

※ご使用のiPodまたはソフトウェアのバージョンにより、正しく動作しない場合があります。
※最新のiPodソフトウェアのご使用をおすすめします。

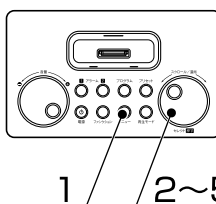
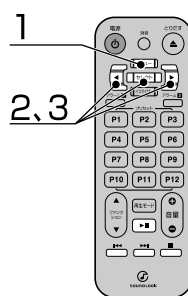
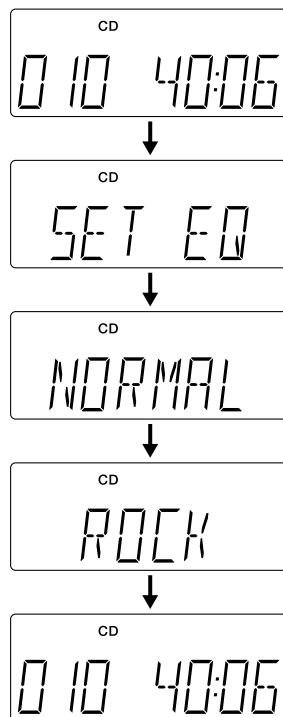
外部機器の音を聴くには

1	本体背面のAUX IN端子に、お使いになる外部音源機器を接続する。
2	「電源」ボタンを押す。
3	「ファンクション」ボタンを押して、AUXモードに切り換える。 ディスプレイに“ AUX ”が表示されます。
4	外部音源機器の演奏を始める。

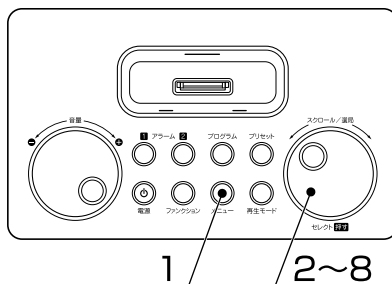
- 聴き終わったら、「電源」ボタンを押して電源を切ってください。

イコライザー機能について

以下のように、イコライザー機能を切り換えることができます。

- 約10秒間操作しないと、元の状態に戻ります。

1	電源入の状態で「メニュー」ボタンを長押しする。
2	「スクロール/選局」ダイヤルで、“ SET EQ ”を選択し、「セレクト」ボタンを押す。
3	「スクロール/選局」ダイヤルで、お好みのイコライザー機能(NORMAL / ROCK / POP / CLASSIC / JAZZ / MY EQ)を選択し、「セレクト」ボタンを押す。また“MY EQ”を選択した場合、以下の操作で、BASSレベルまたはTREBLEレベルを調節することができます。
4	「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタン)で、“BASS”または“TREBLE”を選択し、「セレクト」ボタンを押す。
5	「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタン)で、お好みの“ BASS ”または“ TREBLE ”レベルを選択し、「セレクト」ボタンを押す。 それぞれ−6dBから+6dBまで1dB単位で調節できます。

- 現在のイコライザー設定を確認するには、リモコンの「イコライザー」ボタンを1回押します。
- リモコンの場合は「イコライザー」ボタンを2回以上押してお好みのイコライザー機能に切り換えることができます。

時計の合わせかた

- 約10秒間操作しないと、元の状態に戻ります。

1	電源切の状態で「メニュー」ボタンを長押しする。
2	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)“CLOCK”を選択し、「セレクト」ボタンを押す。 “12”または“24”が点滅します。
3	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)、12時間表示あるいは24時間表示を選択し、「セレクト」ボタンを押す。 “時”が点滅します。
4	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)“時”を設定し、「セレクト」ボタンを押す。 “分”が点滅します。
5	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)“分”を設定し、「セレクト」ボタンを押す。 “年”が点滅します。
6	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)“年”を設定し、「セレクト」ボタンを押す。 “月”が点滅します。
7	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)“月”を設定し、「セレクト」ボタンを押す。 “日”が点滅します。
8	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)“日”を設定し、「セレクト」ボタンを押す。

※右図は24時間表示の午後10:00に合わせた場合を表しています。

《ディスプレイ》

8:41

↓

CLOCK

↓

↓

↓

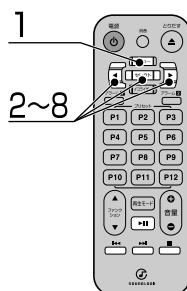
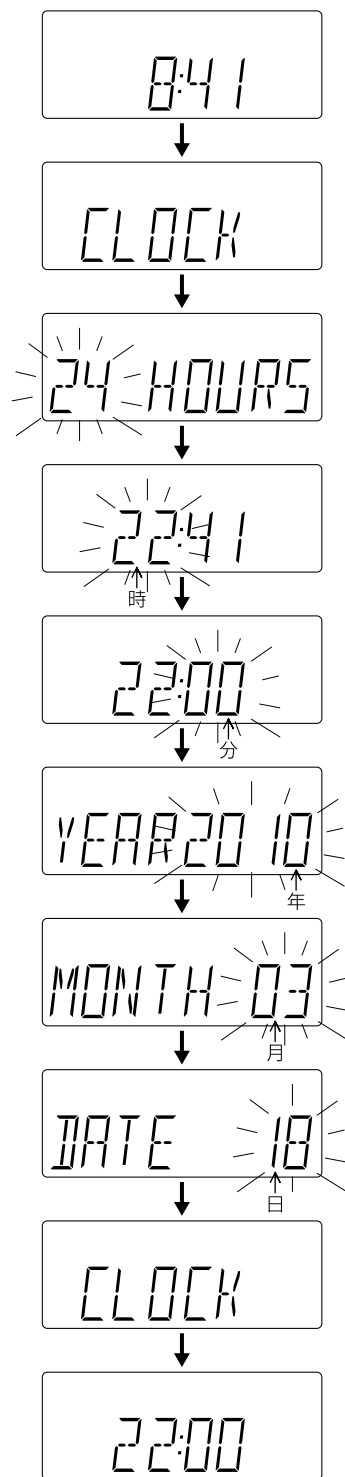
22:00
分

↓

↓

↓

CLOCK

↓

アラームの使いかた

設定した時刻にお好みの音源を鳴らすことができます。2つのアラーム時刻「アラーム1」「アラーム2」をセットできます。（デュアルアラーム）　音源は、電子音（BUZZER）・FMラジオ・iPod/iPhone・CDの4種類から選べます。あらかじめ「時計の合わせかた」(→P.14)を参照して時刻を合わせてください。

アラーム時刻を設定する

約10秒間操作しないと、元の状態に戻ります。

1	電源切の状態で、「アラーム1」または「アラーム2」ボタンを押す。 “ ON ” または “ OFF ” が点滅します。
2	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して) “ ON ” を表示させ、「セレクト」ボタンを押す。 選択したアラーム番号(“ AL1 ” または “ AL2 ”)と “時” が点滅します。
3	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して) “時” を設定し、「セレクト」ボタンを押す。 選択したアラーム番号と “分” が点滅します。
4	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して) “分” を設定し、「セレクト」ボタンを押す。 “ SET MODE ” が表示されます。
5	「セレクト」ボタンを押す。
6	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)、お好みのアラーム音源(BUZZER/CD/FM/iPod)を選び、「セレクト」ボタンを押す。 “ SET DAYS ” が表示されます。 ・アラーム音源にCDを選択している場合 あらかじめCDをセットしておいてください。 ・アラーム音源にラジオを選択している場合 あらかじめお好みの放送局に合わせておいてください。 ・アラーム音源にiPodを選択している場合 あらかじめ音楽データが入ったiPodをセットしておいてください。
7	「セレクト」ボタンを押す。
8	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)、お好みの曜日設定(ONCE/DAILY/WEEKDAY/WEEKEND)を選び、「セレクト」ボタンを押す。 “音量” が点滅します。 ONCE：一回のみ、設定した時刻にアラームが起動します。 DAILY：毎日、設定した時刻にアラームが起動します。 WEEK DAY：月～金曜日の設定した時刻にアラームが起動します。 WEEK END：土～日曜日の設定した時刻にアラームが起動します。
9	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)、アラーム起動時の音量を選び、「セレクト」ボタンを押す。 ※アラーム起動中は、ディスプレイに “ AL1 ” または “ AL2 ” が点滅表示されます。

ご注意

- アラーム音源にiPod/CDを選んでいるとき、アラーム時刻にiPod/CDが本体に接続されていなければ、自動的に音源が電子音に切り換わります。

※右図はアラーム番号1に、7:30に1回だけCD（Vol.8）が起動するように設定した場合を表しています。

《ディスプレイ》

ON AL1

AL1 07:00

AL1 07:30

アラーム起動時の動作

アラーム起動後、約1時間鳴り続けます。

《ディスプレイ》
アラームを止めるには

1	アラーム起動中に、以下のいずれかのボタンを押す。 ●「電源」ボタン ●「アラーム1」ボタン ●「アラーム2」ボタン ※アラームの曜日設定(DAILY/WEEK DAY/WEEK END の場合のみ)は保持されます。

アラームを解除するには

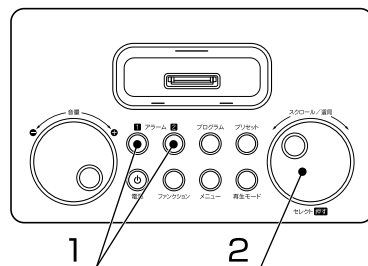
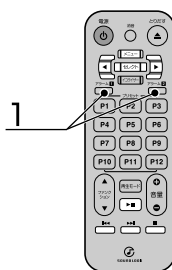
1	電源切の状態で、解除したいアラーム番号(アラーム1または2ボタン)を押す。
2	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)、" OFF "を表示させ、「セレクト」ボタンを押す。 ディスプレイから " AL1 " または " AL2 " が消灯していることを確認してください。

スヌーズ機能について

鳴っているアラームを一時的に停止させます。

スヌーズ時間の設定

一時的に停止させる時間を設定します。

1	「メニュー」ボタンを長押しする。
2	「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタン)で " SNOOZE "を選択し、「セレクト」ボタンを押す。
3	「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタン)で、お好みのスヌーズ時間を選択し、「セレクト」ボタンを押す。 5分〜10分まで1分単位で設定できます。

スヌーズの起動

1	アラーム起動中に「セレクト」ボタンを押す。 設定した時間後に再度アラームが起動します。 スヌーズ起動中はディスプレイに " zzZ " とアラーム番号が点滅表示されます。

バックライトについて

ディスプレイバックライトの明るさを、5段階に調節できます。

1	「メニュー」ボタンを長押しする。
2	「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタン)で、" BK-LIGHT " を選択し、「セレクト」ボタンを押す。
3	「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタン)で、" ACTIVE " または " ST-BY " を選択し、「セレクト」ボタンを押す。 ST-BY：電源切の状態でのディスプレイの明るさ ACTIVE：上記以外の状態でのディスプレイの明るさ
4	「スクロール/選局」ダイヤル(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタン)で、それぞれの明るさのレベルを選択し、「セレクト」ボタンを押す。

ご注意

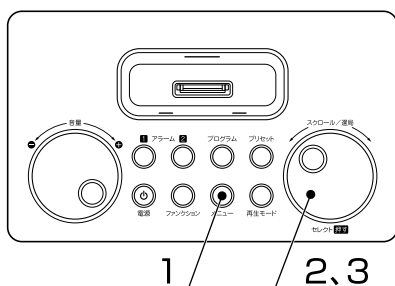
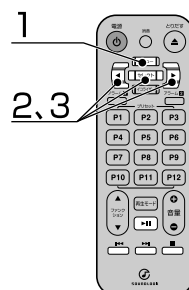
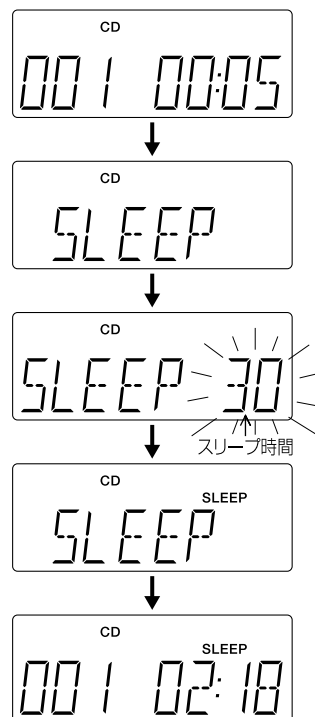
- ディスプレイバックライトの設定に関わらず、操作ボタンを押した後、約10秒間のみバックライトが点灯します。

スリープ機能について

以下の操作で、設定した時間後に自動的に電源を切ることができます。

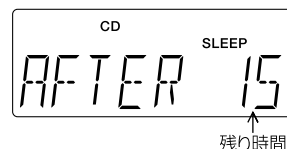
スリープ時間を設定するには

- 約10秒間操作しないと、元の状態に戻ります。

1	電源入の状態で「メニュー」ボタンを長押しする。
2	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)“SLEEP”を選択し、「セレクト」ボタンを押す。 スリープ時間が点滅します。
3	「スクロール/選局」ダイヤルを回して(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押して)スリープ時間を選択し、「セレクト」ボタンを押す。 “**SLEEP**”が点灯します。 「スクロール/選局」ダイヤルを回す(リモコンの場合は、「セレクト(◀)(▶)」ボタンを押す)ごとに、以下のように設定できます。 →15→30→45→60→90→OFF(解除)→

※右図は音源にCDを選んでいる場合を表しています。

《ディスプレイ》

残り時間を確認するには

- 上記「スリープ時間を設定するには」の手順1、2を行います。
  “AFTER”と残り時間が表示されます。

《ディスプレイ》

残り時間

スリープ時間を再設定・解除するには

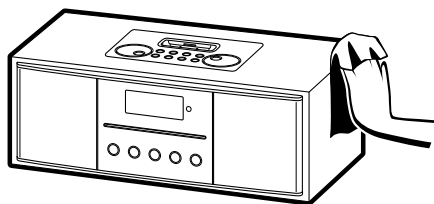
- “AFTER”表示中に、「セレクト」ボタンを押して、上記手順3を行うことで、スリープ時間を再設定・解除できます。

お手入れのしかた

本体のお手入れ

乾いた布でふいてください。
ひどいときは、水で布をしめらすか、薄めた中性洗剤を少し布につけ、よくしぼってふき、あとはからぶきをしてください。

ご注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどではふかないでください。
本体をいためる原因となります。

故障かな？と思われたときは

故障かな？と思われたときは以下の点をお調べください。
それでもなお異常があるときは、お買上げの販売店にご相談ください。

	症　状	チェックポイント	処置のしかた
共　通　部	電源が入らない。	ACアダプターが抜けていませんか。	ACアダプターを確実に差し込んでください。
C　D　部	CDの演奏が始まらない。 CDが入っているのに“NO DISC”と表示する。	CDディスクの表裏を間違えていませんか。	文字のある面を上側にしてください。
		CDディスクがひどく汚れていませんか。	汚れを落としてください。
		ファイナライズ処理(通常のCDプレイヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-R/CD-RWディスクは再生できません。	ディスクを替えて試してください。
		CD-R/CD-RWでは、ディスクや記憶に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。	
	CDの音が飛ぶ。	強い振動を与えていませんか。	振動を与えないでください。
		ディスクがひどく汚れていませんか。	汚れを落としてください。
		ディスクに大きな傷はありませんか。	ディスクを替えて試してください。
		CD-R/CD-RWでは、ディスクや記憶に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。	ディスクを替えて試してください。
i P o d 部	iPodの演奏が始まらない。	iPodがしっかりとiPodコネクターに差し込まれていますか。	iPodをしっかりとiPodコネクターに差し込んでください。

仕様

受信周波数	FM：76.00～90.00MHz AM：522～1629kHz	電源	AC100V 50-60Hz（付属ACアダプター使用時）
アンテナ	FM：ロッドアンテナ AM：ループアンテナ	消費電力	54W
スピーカー	7.7cm(4Ω)×2個	最大外形寸法	約360(W)×189(D)×139(H)mm
入力端子	AUX INジャック×1	質量	約3.2kg
実用最大出力	12W＋12W(JEITA)	付属品	リモコン×1、リモコン用乾電池×2、ACアダプター（一式）×1、AMループアンテナ×1、取扱説明書×1、保証書×1

●ACアダプターSAD-9013仕様

入力	AC100V　50-60Hz　47VA	コード長	約1.7m
出力	DC12V 2000mA	プラグ形状	φ5.5mm　－⊖＋

※本機の仕様及び外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。
  保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 本製品は日本国内の使用においてのみ保証の対象となります。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
  商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ステレオCDシステムの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
  補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「サービスセンター」にお問い合わせください。

愛情点検　★長年ご使用の音響機器の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか	●電源コードやACアダプターが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●コゲくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。	▶	ご使用中止	このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。
〈利用目的〉
お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。
尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
〈業務委託の場合〉
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

■お客様相談窓口
この商品に関するご意見･ご質問については下記へお寄せください。

小泉成器株式会社　本社　〒541-0051　大阪市中央区備後町3丁目3番7号
ナビダイヤル（全国共通番号）　TEL. 0570(07)5555
TEL.06(6262)3561
FAX.06(6264)5170

■サービスセンター
・修理センター
この商品の修理に関するお問い合せについては下記へお寄せください。

東日本修理センター　〒344-0127　埼玉県春日部市水角1190
西日本修理センター　〒559-0033　大阪市住之江区南港中1丁目3番98号
ナビダイヤル（全国共通番号）　TEL. 0570(05)8888

・部品センター
この商品の部品に関するお問い合せについては下記へお寄せください。

部品センター　〒559-0033　大阪市住之江区南港中1丁目3番98号
ナビダイヤル（全国共通番号）　TEL. 0570(00)3211

お客様相談窓口／サービスセンターの受付時間
平日9：00～17：30
（土･日･祝日･夏季休暇･年末年始を除く）

2010年4月現在（所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）